

キャラクター名
アイザック・ハンバート

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー キュマイラ	ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	
オプション		年齢	26	性別	男
覚醒	感染	衝動	飢餓	初期侵食率	39%
出自	天涯孤独	経験	平凡への憧れ	邂逅	好敵手

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	51
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	4	
運転:			芸術: 演技	4		知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破棄の爪	白兵	5r+1	1	8		攻+破壊の爪のlv

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
スマホ	
思い出の一品	
コネ: UGN幹部	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
遺産継承者: ヨトウの血潮	P No.98	N		
蒼崎 愛	P 遺志	N 劣等感		
黒崎剛道	P 信頼	N 嫌悪		
記憶	P 執着	N 不安		
学ラン男	P 尽力	N 猜疑心		
おっさん	P 尽力	N 猜疑心		
松葉	P 尽力	N 悔悟		

最大財産P: 10 残り財産P: 7

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンソートレイト:ブラムストーカー	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	C値-lv (下限7)							
渴きの主	5	4	Xジャー	至近	単体	対決	-	
効果:	装甲無視。命中時HPを[lv*4]点回復。							
ブラッドバーン	3	4	Xジャー	-	-	対決	80%	
効果:	攻+[lv*4]。HP5消費							
破壊の爪	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	素でのデータを変更する。							
ハンティングスタイル	1	1	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	戦闘移動。シーンlv回。							
完全獣化	1	6	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	肉体のD+[lv+2]。アイテム使用不可							
竜鱗	3	3	リアクション	至近	自身	自動	-	
効果:	敵攻撃必中。装甲値+[lv*10]							
衝撃相殺	3	-	常時	至近	自身	自動	リミット	
効果:	竜鱗時ダメージ-[lv*5]。LvUPしない。基礎侵蝕率+4							
変貌の果て	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	覚醒して姿が変わった。							
かしく歯車	1	-	Xジャー	至近	自身	自動	-	
効果:	心臓の動きを制御できる。精密作業も可							
ブラッドリーディング	1	-	Xジャー	至近	単体	自動	-	
効果:	血や体液から情報が読める							
鋭敏感覚	1	-	Xジャー	-	-	自動	-	
効果:	目や鼻がよくなる							
猫の瞳	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果:	剣の加護: 暗視							

死神とうわさされるUGNエージェントの男。

彼は平凡なイギリスの片田舎で生まれた純朴な少年だった。少年がいつまでも続くと思っていた平和な日常が終わりを告げたのは少年が14歳の時だ。怪物の気まぐれな悪意にさらされた村は一夜にして阿鼻叫喚の地獄へと姿を変えた。怪物に噛みつかれた村人は、その目に宿していた生気を失い、怪物と同じようにほかの村人達を襲い始めたのだ。親しかった者たちに襲われ、殺さなければ殺される。少年の愛した村はもうどこにもなかった。そんな地獄の中で、襲われた村人たちと同じように怪物へと変わってしまった妹に噛みつかれてなお、自らの姿が変わり果ててもなお正気を保ち続けることができた。できてしまった。最初の怪物が姿を消したころ、少年は多々1人生き残った自分が怪物へと変わってしまった村のみんなを終わらせてやると決めた。

やがて大人になり、村を襲った怪物への復讐も終わった彼は1人残されたことにもきつと意味があるのだと、ある正義を掲げて生きた。『悪意には必ず報いを受けさせること』『怪物へと変わってしまった者たちを終わらせてやること』ジャームへと変わったものを進んで狩る彼を殺し屋だと、死神だと呼ぶ者もいた。誰に理解されることもなくともそれで良かった。誰かを信用し心を許してしまえばジャームとなった時に手にかけることが辛くなるだろうから。